事業者向け

児童発達支援自己評価表

公表: 2020年3月18日

事業所名:児童発達支援センター コアラ園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2	・人数によって、パーテーションで区 切ったり広くしたりしている。	・安全に十分注意して、危険のないようスペースの確 保を行っていきます。
T	2	職員の配置数は適切であるか	8	1	・支援事業時など、人員不足を感じる事がある。	・地域支援時に、現場スタッフで対応できる療育内容等を行っていく。
環境・体制整備	3	生活空間は、本人に分かり易い構造化された 環境になっているか。また、障害の特性に応 じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情 報伝達等への配慮が適切になされているか	8	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地良く過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合 わせた空間となっているか	9	0	ゴミが落ちていたら拾うなど、常に 気を付けている。	・清掃業者に入ってもらい、廊下、トイレ、玄関等を毎日定時に清掃してもらっています。 ・活動する部屋も、毎日定時にスッタフで清掃しています。
	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	2	・会議の場面での発言の機会を多くする。(発言し易い環境設定)	・会議の司会者を持ち回りで行っていく。 ・個別面談を行い、広く意見を吸収していく。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対し て事業所の評価を実施するとともに、保護者 等の意向を把握し、業務改善につなげている か	8	1		

業務改善	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえて、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか	7	2		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	6	3	・個人的に行く事もあるが、どちらとも言えない。・個人でも自主的に研修会へ参加している。	・費用面の問題もあるが、必要な研修会への参加は積極的に行っていく。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のエース や課題を客観的に分析した上で児童発達支援 計画を作成しているか	0)	0	・面談時など聞き取りを行っている。	
適切な支	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	80	1		
援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	2	・児童発達支援計画作成に関する研修 会や勉強会などを実施し職員のスキル アップを目指す。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われてい るか	00	1		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている か	9	0		

	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	9	0		
\ \\\	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組合せて児童発達支援計画を作成して いるか	80	1	・職員の中で共有する。(作成前の段階で)	
適切な支援の提	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日に行われる支援の内容や役割分担につい て確認しているか	9	0		
供	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか	7	2	・終了後、振り返る時間を設定する事も必要。 ・出来る限り情報共有に努めているが、業務の都合(時間など)でその日に出来ない事もある。	・15:00児童発達支援事業終了後、放課後等デイサービス担当者以外で、各個人ケースにその日の状況記入の作業と、1日の振り返り情報の共有時間をつくる。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9)	0		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援 計画の見直しの必要性を判断しているか	7	2		
	21	障害児相談支援事業所のサーピス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	2		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や 関係機関と連携した支援を行っているか	80	1	・地域支援等も各自治体に実施している為、連携は取れている。 ・カンファレンスや電話連絡を行う。	

	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	1		
関係機関	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相 互理解を図っているか	8	1	・情報提供書を作成している。	
や保護者との連	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関 と連携し、助言や研修を受けているか	4	5		・他事業所が開催する研修会等の案内に対し、必要とする参加し、専門的な知識を習得するように
携	26	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	5		・うきは市地域障害者協議会の児童部会に参加しています。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	80	1	・保護者同伴通園の為、適宜伝え合うように努めているが、更に強化していく必要があるとも感じる。 ・伝えている方と、そうでない方がいる。	・気になるお母さんへは、積極的に声掛けを行い、子育てに関するアドバイスや相談を受けていく。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(パアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	6		・各園児に必要な支援内容を、Drの意見を基にスッタフにて話し合い、療育カリキュラムに組み込んでいきます。また、各個人へのアドバイス(ペアレントトレーニング等)も療育中に声掛けや相談を受けていきます。
	29	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明 を行っているか	80	1	・契約時に伝える様に心掛けている。	

	30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援 の提供すべき支援」のねらい及び支援内容 と、これに基づき作成された「児童発達支援 計画」を示しながら、支援内容の説明を行 い、保護者から児童発達支援計画書の同意を 得ているか	8	1		
保護	31	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っているか	8	1	・保護者からの発信があれば適切に応じているが、こちらで悩み相談会など個別で相談出来る機会を増やす必要もある。	・年1回の個別面談や中間評価のモニタリング時の定期的な相談タイムに、プラスの相談出来る時間を療育時間内でつくる事も検討していく。
者への説明責任等	32	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0		
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信しているか	8	1		
	34	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	9	0		
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしているか	8	1		
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか	6	Ø		
	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュ アル等を策定し、職員や保護者に周知するとと もに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	1		

	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか	9	0		
非常時等	39	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の 子どもの状況を確認しているか	80	1		
の対応	40	食物アレルドーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8		・各児童の係り付け医師の指示書はいただいていない。保護者からの申告のみ。	・契約時に食物アレルギーの確認を行っているが、保護者よりの情報のみなので、医師の指示書等の提出をお願いしていく。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	00	1		
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	8	1		

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2020年3月18日

<児童発達支援>

事業所名:児童発達支援センター コアラ園 保護者等数(児童数) 90名 回収数 53名 割合 59%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	51	2	Ο	0		・トイレ内の着脱スペースについては、空いているスペースにマットを敷いてスペースを広げる対応をしたいと思います。 ・粗大運動スペースを2部屋つくり、登園児が多い時は、分かれて行うようにします。
環境・体制整備	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	51	2	0	0	・本人との関わりを見ていて、とて も安心しています。 ・子どもの人数に対しても十分な先 生の数、専門性もとても満足です。	
UH	3	生活空間は、本人に分かり易い構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	53	Ο	О	О	トイレや手洗い等、絵で分かり易く示されていて良かった。	

1	r	Ţ		1			I	,
		生活空間は、清潔で、心地良く過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	53	Ο	Ο	Ο	きれいに清掃されていて良かった。	
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画が作成 されているか	51	2	0	0	・成長に伴い、改正されてはいない 様に思えた。	・児童発達支援計画書の説明時や、中間評価のモニタリング時にしっかりと説明していきます。
適切な支援の提供	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	47	5	Ο	1	 毎回とても内容のある療育を受けさせてもらっていると思います。 分かりません。 申し訳ありません。児童発達支援ガイドラインをはっきり理解していません。 	・厚労省作成のガイドラインの内容を 分かり易く、契約時や個別面談時にお 話をしていきます。
適	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われて いるか	49	4	0	0	そうされているとは思うが、途中 途中で確認があればいいなとは思 う。本人はすごく楽しそうです。	・中間評価のモニタリング時に、しっかりとした説明を行っていきます。また、気になる時に相談できる環境づくりを行います。

切な支援の提供	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	51 51	2	O 1	0	毎回、違う事を体験できていて良かった。読んでおいて下さいと、紙を渡されただけで終わった。	・契約時の説明を丁寧に行っています。
	10	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	51	1	0	1	分かりません。ガイドラインをよく分からないので、ねらいというところは分かりません。	・契約時や児童発達支援計画書作成分かり易く説明を行っていきます。
保護者への説明等	11	保護者に対して家族支援プログラム (ペアレ ント・トレーニング等) が行われているか	51	Ο	1		・おそらく指摘するという形ではない為、自然に教わっていると思う。自分がそれに気づいているかは不明。 ・分かりません。 ・そこまで行われていない気がします。(少らない事が多く、ございます。ありがとうごさ私にませいのいますがかっていますがかっていますがもりついて何もしなったいう事が、、見多からにだけで終わったという事が、、見多から相談したら丁寧に教えていた。 ・こちらから相談したら丁寧に教えていただける。	・各園児に必要な支援内容を、Dro 見を基にスッタフにて話し合い、 カリキュラムに組み込んでいきます また、各個人へのアドバイス(ペラントトレーニング等)も療育中に けや相談を受けていきます。

保護者への説明等	
13	
定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか
45	45
7	7
1	1
0	0
いう雰囲気が感じられた。	かった。
・年度末の個別面談時、中間評価のモニタリング時、年2回の診察時に保護者とのコミュニケーションをしっかりと行っていきます。	・保護者よりの相談を受け易い環境設定をつくり、日頃より信頼関係が築ける様なコミュニケーションに心掛けます。

	14	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	48	4	1	0	・子ども達の苦手とする事に気が付いた時、自分がどう関われば良いか迷う。(自分の子ではなく、通園されている子ども達です)そのままスルーか、私の思い違いか等。 ・困った事を誰に相談したらいいのか分からず、一年過ぎた。相談したい事は山ほどあったが、聞いてくれなさそうな、忙しそうな感じがあった。	・療育活動中の目配り、気配りを心掛け、気になる時には直ぐに対応うしていく。 ・保護者より相談してもらえる環境に心掛け、気になる時には声掛けを行っていく。
保護	15	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	49	4	0	0	コアラ園の月のお便りは、とてもかわいく読み易かった。	
者への説明等	16	個人情報の取り扱いに十分注意されている か	51	2	Ο	0	・写真を載せて良いかなど、確認はしていただいています。年賀状の時に見ていいのかなと思いました。 ・時々保護者が療育中に、自分の子供の写真をスマホで取っているのを見かける。写り込んだら嫌だなあと思う。	・療育中の写真撮影はスッタフのみに してプライバシーに配慮していく。後 日写真データを希望の方にお渡しす る。
非常時等の	17	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が 実施されているか	45	8	0	0	まだ参加した事はないので。実感、体感としてコアラ園では、 感染症マニュアルをきちんとされているのだと思います。見る機会、知る機会がないため。	・月に1回避難訓練(火災または水害)を実施し、その時に他の対応マニュアルを説明していく。
対応	18	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	46	6	0	1	・通所するようになり、訓練に参加 した事が無く、分かりません。	・月に1回避難訓練(火災または水 害)を実施しています。

満足度	19	子どもは通所を楽しみにしているか	51	2	Ο	Ο	・トランポリンが好きです。 ・毎日でも通いたいくらい楽しみにしています。2時間あっという間に終わりの残念とうです。 ・とってきましみにしているのが伝わってきさがとてもきますといるもまずとってももです。 ・子と連れる。 ・本人が楽しんで参加出来ている事が一番嬉しいでいと言っていと言っていたが、 ・行ったまえばみんな優しい雰囲気で良かった。 ・たったます。 ・たったままちにしい雰囲気で良かが一番だと思います。感謝しています。	
	20	事業所の支援に満足しているか	51	1	1	Ο	・お部屋が変わって次の課題に進むのが、切り替えが苦手な本児にとっていいなと思います。 ・私はすぐイライラするのですが、コアラ園の方々のおかげで、私も楽しみに通園しています。 ・おおむね満足しているのですが、うちので、今日の予定や順番を待つれるので、今日の予定や順番を待れると分かり易いなあと思います。 ・りつもありがとうございます。 ・集団療育でたくさんの人が居たけれど、とても孤独な気持ちになる場所だった。	・登園時にお渡しする、写真入りスケジュールカード等を改良していきます。 ・母子通園なので、園児のみのサポートに偏らず、母へのサポートを今一度 心掛けていきます。

(注釈)

- ○「本人に分かり易く構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人に分かり易くする事です。
- ○「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動 の事です。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施される事が想定され ています。
- ○「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、 障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶ事により、子どもが適切な行動を獲得する事を目標とし ます。